

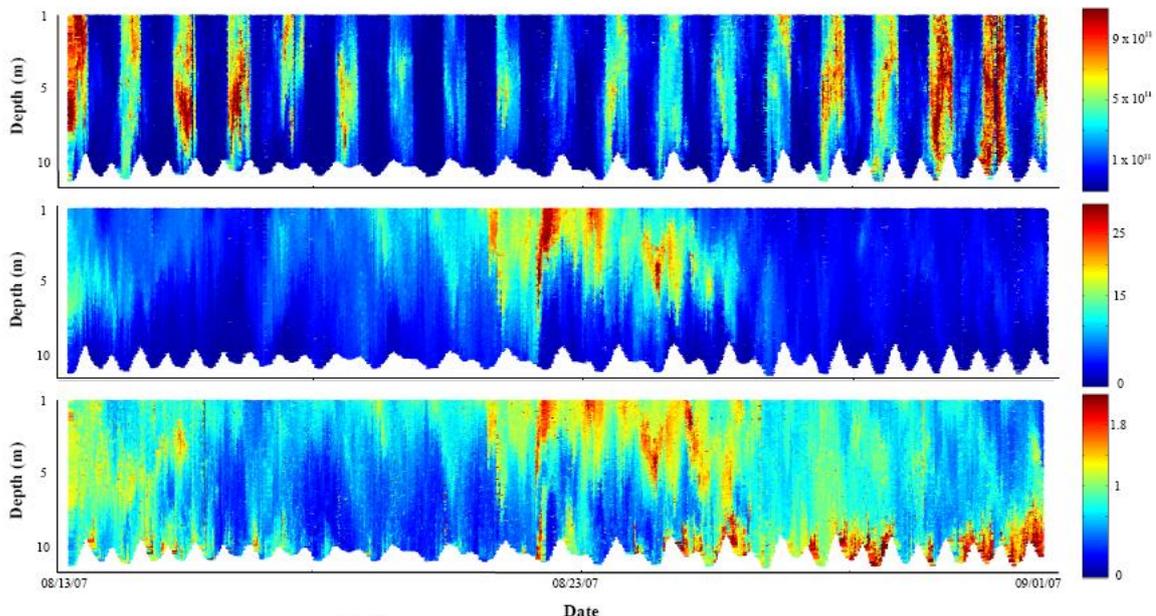
水中の生物発光

WET Labs社の水中生物発光評価ツール(Underwater Bioluminescence Assessment Tool=UBAT)は、0~600mの深さの沿岸と海洋の両方の体系で、機械的な刺激を受けた生物発光を測定するように設計されています。



特徴

- 水柱生態系力学を評価するために、機械的な刺激を受けた生物発光の測定値をキャリブレーションされた高解像度(60Hzの信号 & 1Hzの平均)で提供します。
- フィールド・キャリブレーションの光源は、センサーのドリフトを追跡するのに使われます。
- 掃除が簡単な組み立て式設計



Bioluminescence (photons L⁻¹ s⁻¹), chlorophyll-a (µg L⁻¹), and turbidity (NTU) vertical time series collected with an autonomous profile mooring between August 13–31, 2007, at the California Polytechnic State University Center for Coastal Marine Sciences located in Avila Beach, CA.

生物発光は、他のIOPと共に、沿岸と海洋の生態系の生物地球化学的に複雑な時空間的可変性(特に、プランクトンのコミュニティの反応、環境の変動)のより完全な絵を提供することができます。

[WET Labs 社 日本総代理店]

CT&C

株式会社 シー・ティー アンド シー

〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目22番7号

Tel.03-5460-1048 / Fax.03-5460-1049

E-mail:info@ctandc.co.jp / URL:<http://www.ctandc.co.jp>

仕様

メカニカル仕様

全体寸法:	34.93 cm x 10.80 cm x 16.83 cm
吸入口:	3.81 cm (内径); 5.08 cm (外径)
空気中の重さ:	5.10 kg
水中の重さ:	1.64 kg
圧力ハウジング:	アセチル共重合体プラスチック
検出チャンバー:	成形されたアクリルと二酸化チタン (430-700nmの間の反射率は、>95%) — 検出チャンバーの上にある光バッフル・エアークリアポートから空気を排出します。
フロー・レート:	0.330 ± 0.03 Ls ⁻¹
チャンバー容積:	0.440 L

環境仕様

温度レンジ:	4~38°C
耐深度:	600m

電氣的仕様

デジタル出力信号:	RS-232
デジタル出力分解能:	16ビット
ボーレート:	19200
入力電圧:	DC9~18 V
標準電流:	600 mA
サンプリング・レート:	1 Hzのデータ出力レートで60Hzのサンプリング・レート
コネクタ:	MCBH-6-MP(パワー&通信)、MCBH-3-FS(検証LED)

光学的仕様

検出器:	光電子増倍管
検出範囲:	1.50e ⁷ – 6.7e ¹³ Photons s ⁻¹

データ仕様

生物発光単位:	Photons L ⁻¹ s ⁻¹
---------	---

この仕様は、予告なしに変更されることがあります。
Original ver. B (Nov. 9, 2010)